

## 自然をみる技

江戸時代の  
大名たちも、  
虫や植物な  
どの自然を  
観察してい  
たんだな



入口入って  
すぐ右へ

日本 館

1 階

V-9

好奇心から生まれる科学の眼



1

## 顕微鏡の第一歩

江戸時代初期

…顕微鏡が作られる前には「不思議な 」  
(レンズ) で小さなものをみていた。

江戸時代中期

…西洋の文化が入り、レンズを組み合わせた  
顕微鏡が作られるようになる。

にはそれぞれ  
違う漢字が  
1字入るよ  
何の文字が  
入るかな？

土井利位は  の結晶を観察した。1832年  
○華図説

印象に残った  
ものを1種類  
かいてみよう

日本 館

1 階

V-10

極微の世界への挑戦



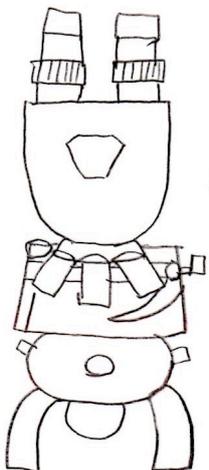
2

## 顕微鏡の発展により発見されたこと

團ジーン博士の位相差顕微鏡

細胞を (    ま  ま ) 観察  
できるようになった。

 位相差顕微鏡ってどのようなところがすごいのだろう？



投影されている映像も見てみよう

展示されてい  
る顕微鏡は、  
日本の技術  
史上において  
も記念すべき  
顕微鏡だよ



入口正面にある  
トローン天体望  
遠鏡の裏側へ



3

遠眼鏡のしくみ

5種類の遠眼鏡があるね。紙を貼り重ねて糊づけして筒にしたんだね！

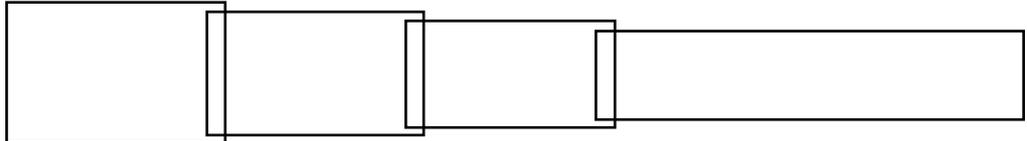


望遠鏡は（ ）年に発明され、わずか5年後に日本に入ってきた。

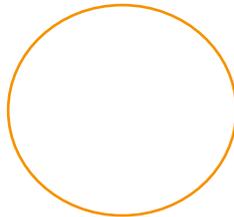


遠眼鏡分解見本を見ながら、レンズがある位置を書きこもう。

第一筒



展示されているガラスケースの右側から江戸時代の遠眼鏡をのぞいてみよう



←見えるものは、「 」



小さいものを大きく、遠くのを近くにみる技術が発展したことは、私たちの生活ではどのようなことに役立てられたらうか



感じたこと

わかったこと

考えたこと

もっと知りたくなったこと

等を書こう

年

組

番

氏名